

組織強化に向けた連携の推進

長期にわたり日本経済が停滞する中で、地域経済の中核である商工会議所活動の一翼を担う組織として、商工会議所青年部には大きな期待が寄せられている。

日本商工会議所では、商工会議所活動の一翼を担う組織として、改めて青年部の位置づけを明確化するため、平成13年度に日本商工会議所の定款に青年部を明記した。また、平成18年9月20日開催の日本商工会議所第554回常議員会・第197回議員総会において、「各地商工会議所における青年部、女性会の位置づけ等について」を決議し、山口日商会頭（当時）から全国の商工会議所会頭に対して青年部の設置等の促進について依頼状を発出する等、商工会議所青年部の組織強化に向けて、各地商工会議所に対して青年部設置を促進してきた。

こうした日本商工会議所の青年部強化の方針のもと、商工会議所青年部に所属する会員数は、廃業等により全国的に事業所数が減少しているにもかかわらず、年々増加している。商工会議所のミッションである地域経済の発展と中小企業の活性化を推進するため、日本商工会議所との連携を深化させ、より一層の商工会議所青年部の組織強化を図る必要がある。